



©2005 石塚真一/小学館

第 162 号(令和元年 9 月 9 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8 月 5 週は、8 件の遭難が発生しました。26 日に発生した単独登山者の北鎌尾根における道迷い遭難は、当初から尾根に登り詰める沢を間違え、途中で間違いに気がついたものの、ロープ等の装備がないために、急斜面を降りることも進むこともできなくなり行動不能となったものです。北鎌尾根は有名な山岳小説の舞台となったこともあり、バリエーションコースとして人気がありますが、近年は実力不足の登山者による遭難が後を絶ちません。今年の夏山期間中も 4 件の遭難が発生しており、そのうち 2 件は行動中の疲労によるものでした。

北鎌尾根はアプローチを含め標高差も大きい長大なルートです。また、複雑な岩稜帯を進むため、いったん、尾根を登り始めたら途中で引き返したり、脱出することは非常に困難です。技術、体力、経験が揃っていることはもちろん、それに加えて気象条件が揃っていなければ無謀な挑戦になってしまいます。

高みや困難を目指すことは登山の醍醐味の一つですが、着実なステップアップを心がけてください。

※夏山期間中の山岳遭難発生状況は最後に掲載

平成 31 年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 9 月 1 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年・令和元年	209	16	6	121	86	229	143
平成 30 年	213	26	4	108	99	237	138
前年同期比	-4	-10	+2	+13	-13	-8	+5
内)BC	+6	±0	±0	+1	+9	+10	+1
内)山菜採り	-1	+1	+2	±0	-4	-1	+3

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	36	17.2%	4		23	9	36
	後立山	62	29.7%	4		41	25	70
	その他	34	16.3%	1	1	25	9	36
	計	132	63.2%	9	1	89	43	142
中央アルプス	16	7.7%	4		8	4	16	
南アルプス	3	1.4%		2		2	4	
八ヶ岳連峰	18	8.6%	1		11	7	19	
その他の山岳	40	19.1%	2	3	13	30	48	
計	209		16	6	121	86	229	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	71	34.0%	7		64		71
転倒	51	24.4%	1		50		51
病気	7	3.3%	1			6	7
道迷い	34	16.3%		2		47	49
落石	1	0.5%			1		1
雪崩	4	1.9%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	20	9.6%	2			20	22
不明・他	21	10.0%	4	4	3	13	24
計	209		16	6	121	86	229

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	2	3	38 23.0%			1	1	2	10 15.6%	5	48人 21.0%	
20代	2		1	9	12					2	2				14
30代	1		13	9	23				4	2	6				29
40代	4		17	13	34	64 38.8%	2		5	5	12	26 40.6%	46	90人 39.3%	
50代	2		25	3	30		1		12	1	14				44
60代		1	18	14	33	63 38.2%			9	7	16	28 43.8%	49	91人 39.7%	
70以上	4	4	11	11	30			1	4	7	12				42
計	13	5	86	61	165		3	1	35	25	64		229		
比率	72.1%						27.9%								

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月26日	北アルプス 白馬乗鞍岳	62	男	転倒	負傷	家族2人で白馬乗鞍岳に向けて登山中、バランスを崩して転倒、負傷
25日、北アルプス白馬乗鞍岳において、男性62歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、26日、大町署山岳遭難救助隊、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐隊が救助しました。						
8月26日	北アルプス 槍ヶ岳	53	男	転倒	負傷	仲間と2人で小槍に向けて登山中、転倒、負傷
26日、北アルプス槍ヶ岳において、男性53歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月26日	八ヶ岳連峰 赤岳	66	女	転倒	負傷	滞在中の山小屋付近で転倒、負傷
25日、八ヶ岳連峰赤岳において、女性66歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、26日、茅野署山岳遭難救助隊、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊が救助に向かい、27日、県警へりで救助しました。						
8月26日	北アルプス 槍ヶ岳北鎌尾根	68	男	道迷い	無事救出	単独で北鎌尾根を目指して登山中、道に迷い行動不能
26日、北アルプス北鎌尾根において、男性68歳が道に迷い行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
						
8月27日	北アルプス 前穂高岳	69	男	滑落	負傷	ツアー登山9名で岳沢に向けて登山中、滑落、負傷
27日、北アルプス前穂高岳において、男性69歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月28日	北アルプス 徳本峠	79	男	不明	行方不明	単独で徳本峠方面に登山に向かったまま行方不明
25日から入山している男性78歳が、28日まで連絡が取れない山岳遭難が発生し、松本署員が捜索しています。						

8月29日	北アルプス 大天井岳	74	女	疲労	無事救出	仲間と2人で登山中、疲労等により行動不能
29日、北アルプス大天井岳において、女性74歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区遭対協救助隊が救助しました。						
8月30日	北アルプス 奥又白谷	71	男	その他	死亡	仲間と5人で登山中、増水した沢を通過中に流されたもの
30日、北アルプス奥又白谷において、男性が沢を渡っている途中に流され行方不明となる山岳遭難が発生し、31日、県警山岳遭難救助隊が発見しましたが、死亡が確認されました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

夏山期間中の山岳遭難発生状況

長野県警 山岳安全対策課

夏山期間中(7月1日～8月31日)の山岳遭難発生状況

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和元年	99	5	4	63	34	106	72
平成30年	117	14	4	59	44	121	77
前年同期比	-18	-9	±0	+4	-10	-15	-5

特徴

- (1)発生状況 平成24年以降8年ぶりに100件を下回る
(H26年103件、H27年108件、H28年107件、H29年101件、H30年117件)
死者は昨年比で大幅に減少 14人⇒5人(転・滑落死亡者が11人⇒1人)
7月の遭難件数が昨年比で大幅に減少 昨年46件⇒32件(前年比-14件)
- (2)年齢別 40歳以上の中高年の遭難が8割強(92人 86.8%)
60歳以上の高年齢層の遭難が5割強(60人 56.6%)
- (3)態様別 転倒、滑落・転落が6割強(63件 65.7%)
病気、疲労・凍死症が1割強(17件 17.2%)
- (4)山域別 北アルプスの遭難が7割強(76件 76.8%)

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	27	27.3%	3		16	8	27
	後立山	30	30.3%			24	9	33
	その他	19	19.2%	1	1	13	4	19
	計	76	76.8%	4	1	53	21	79
中央アルプス	6	6.1%			3	3	6	
南アルプス	3	3.0%		2		2	4	
八ヶ岳連峰	8	8.1%	1		4	4	9	
その他の山岳	6	6.1%		1	3	4	8	
計	99		5	4	63	34	106	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	25	25.3%	1		24		25
転倒	38	38.4%			38		38
病気	3	3.0%	1			2	3
道迷い	11	11.1%		1		14	15
落石	1	1.0%			1		1
雪崩							
落雷							
疲労凍死傷	14	14.1%				16	16
不明・他	7	7.1%	3	3		2	8
計	99		5	4	63	34	106

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	1	2	9 12.9%			1		1	5 13.9%	3	14人 13.2%	
20代										2	2				2
30代	1		3	3	7					2	2				9
40代	2		6	1	9	22			2		2	10	11	32人	
50代			12	1	13	31.4%			8		8	27.8%	21	30.2%	
60代		1	12	9	22	39			7	4	11	21	33	60人	
70以上	2	2	7	6	17	55.7%		1	4	5	10	58.3%	27	56.6%	
計	5	3	41	21	70			1	22	13	36		106		
比率	66.0%							34.0%							

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。